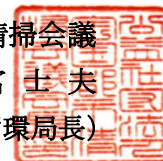


全都清第99号
平成29年7月14日

関係各位

公益社団法人 全国都市清掃会議
会長 尾仲 富士夫
(横浜市 資源循環局長)



第39回全国都市清掃研究・事例発表会の
開催および論文募集について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会議の運営につきまして日頃から格別のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、(公社)全国都市清掃会議では平成29年度事業の一環として、「第39回全国都市清掃研究・事例発表会」を開催いたします。

この研究・事例発表会は、大きな転換期にある廃棄物行政の中で、廃棄物処理の第一線で諸問題の解決、新たな処理技術への対応等に取り組んでおられる職員を初めとして、多くの廃棄物処理事業に従事している関係機関及び企業の方々の日頃の業務の成果を発表し、また広く関係者相互の情報交換を行い、もって事業の円滑・効果的な執行に資することを目的として実施するものです。

研究・事例発表会は1980年(昭和55年)に東京で第1回を開催して以後歴史を重ね、今年度第39回は山形県山形市で開催いたします。この間、廃棄物処理を取り巻く状況も大きく変わり、各種リサイクル法が整備され循環型社会システム構築に向けた取り組みが進められております。また東日本大震災及び熊本地震を経験し、エネルギー、環境への意識の変化の中で、さまざまな問題の解決に継続的に取り組んでいく必要があります。

こうした社会背景の中で、廃棄物の分野で貢献できる方策等を提起する場として、研究・事例発表会を積極的に活用し、現場の実践を通して取り組まれている廃棄物処理技術に係る研究や、循環型社会システムの構築に向けた新たな政策的な取り組み事例、政策具体化のプロセスや反響も含めて、広く発表いただきたいと考えております。

会員並びに関係各位におかれましては、本趣旨にご賛同いただき、発表者としてご応募をいただけますよう、関係職員等の皆様への周知と合わせてよろしくお願い申し上げます。

敬 具